

令和4年度における四條畷市市民総合センター及び四條畷市立公民館
の管理運営に対する評価票

所管課：教育委員会 文化・公民館振興課

評価対象：令和4年4月1日～令和5年3月31日

評価委員会開催日：令和5年9月20日

1 指定管理者

指定管理者	四條畷市ラーニングcommons
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
施設概要	収容713名の市民ホールを中心とした市立図書館・市立公民館を含めた総合施設で、市民の福祉増進と文化教養に寄与するために設置され、市民の文化意識の向上と地域文化を図る活動の拠点としてまた地域住民にとって最も身近な学習拠点として利用されている。
指定管理料	41,800,000円（令和4年度、税込み）

2 管理運営の内容

項目	令和4年度の状況
運営状況	<p>（1）平等利用の確保</p> <p>①公民館空室状況が確認できるよう窓口カウンターにパソコンを設置し、だれでも気軽に空室が確認できるようにしている。</p> <p>②市利用分として予約している区分について、担当課との打ち合わせにより、余分な予約を減らし、市民が利用できる枠を広げている。</p> <p>（2）自主事業の展開</p> <p>①令和4年度については35の自主事業を実施した。なかでも今年度から人材育成事業として、四條畷市在住の指揮者・高谷光信氏による「なわて音楽プロジェクト」を発足。高谷氏を芸術監督に任命し、新たに自主事業を展開した。</p> <p>②夏休み自習スペースの設置（7月～8月）、及び8月27日からギャラリーを自習室として開放した。</p> <p>（3）施設の情報提供</p> <p>①施設のエントランスロビーにモニターを設置し、自主事業や公民館事業についての情報発信を行った。</p> <p>（4）安全確保対策</p> <p>①感染症対策として、館内のマスク着用の徹底、テーブル・椅子の間引き等によるソーシャルディスタンスの確保、来場者へのアルコール消毒の推奨を行った。施設利用後には、噴霧式の消毒装置を利用し短時間での消毒活動が可能となった。また、全てのトイレを2時間置きに巡回し、点検消毒を行った。</p>
維持管理状況	<p>（5）保守点検</p> <p>①年間整備計画を策定し保守点検を実施、不具合箇所の調査を行った。また、老朽化が進む建物を市担当課と協議のうえ、機器の整備・延命に努めた。</p> <p>（6）清掃業務</p> <p>①休館日等を利用し、ワックス、床、ガラス等の清掃を年に3回行った。また植栽の剪定等も行った。</p> <p>（7）警備業務</p> <p>①夜間も受付や問い合わせに対応できるよう職員を配置するとともに、不審者対応の観点から男性を1名配置している。</p> <p>（8）環境への配慮</p> <p>①ホール使用時の空調運転手法を季節ごとに対応し、電力削減に努めた。</p> <p>②館内照明のLED化により、省エネ効果を生み出した。</p>

利用状況	<p>市民ホールの利用状況は 46 件増加し 129 件の利用であった。利用の内訳は貸施設としての利用は 35 件増加し 90 件、市関連の事業は 11 件増加し 39 件であった。また市外居住者の利用は 11 件増加し、16 件であった。利用者数は昨年より 12,689 人増加して、24,249 人であった。</p> <p>曜日別に見ると土曜日、日曜日の利用割合は 60% であり、土日の利用は全体の約半数を占めた。全体の利用率は 37.3% と昨年度から増加となった。</p> <p>公民館の利用状況は、午前、午後、夜間のそれぞれを 1 枠とすると前年より 2,298 枠増加し、5,200 枠の利用があった。また、利用者数は、昨年度より 26,525 人増加し、56,946 人であった。</p> <p>部屋別利用率は、展示ホール：68.3% 視聴覚室：53.8% 音楽室：46% 実習室：28.5% 料理室：10.9% 相談室：27.6%、会議室 1：32.4% 会議室 2：35.6% 会議室 3：32.2% 会議室 4：46.6% 和室：62.5% ギャラリー：56.6% であった。</p>
収支状況	<p>収支状況は、収入が 61,679,916 円、支出が 63,366,107 円で、決算額は 1,686,191 円の赤字決算となった。</p>

3 利用者へのアンケート調査

項目	令和 4 年度の状況
調査の実施内容	<p>対象：施設利用者 調査期間：令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日 調査方法：常時窓口横にアンケート記載台を設置して意見をいただくとともに、施設利用者に用紙を配布し、回答を依頼する形式で実施。 回答件数：361 件</p>
調査の結果	<p>施設利用の感想：「非常に使いやすい」、「使いやすい」が 80% 職員の対応：「非常に満足」、「満足」が 87%</p>
主な苦情・意見等とその対応	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が満車になる時の対応、空きがあるかどうか入口で分かるようにしてほしい。 ・古い施設ながらいつも綺麗にいただきありがとうございます。 ・部屋の使用料が少し高いのでは？ ・施設からの連絡がメールで届くと嬉しい。 ・お金の支払いをカード払いなどで施設に来なくても払えるようにしてくれとありがたいです。

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ●4 ○3 ○2 ○1
講評	<p>令和 4 年度においては、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を継続するものの、様々なイベント等が再開するに伴い、利用者の回復に向けて、安心・安全に利用・参加ができる施設の管理・維持を行っていただいた。</p> <p>施設の維持管理については、基本的な保守点検をはじめ、日々の見回りや点検によって不具合調査等も行い、適切に修繕・整備を実施していることは評価に値する。</p> <p>自主事業については、今年度新たに、四條畷市在住の指揮者である高谷光信氏を芸術監督に任命し「なわて音楽プロジェクト」として、音楽鑑賞を主とした様々な事業を展開した点についても、多大な努力が見受けられる。今後、対象となる客層等より幅を広げた事業展開を期待する。</p> <p>その他、7 月～8 月にかけて夏休み自習スペースの設置や、8 月 27 日からギャラリーを自習室として開放することで、学習したい利用者に対しての支援など、市民の利便性を第一に考えた対応についても評価に値する。</p> <p>利用件数については、市民ホール・公民館ともに増加傾向にあり、コロナ禍以前までの回復を今後も期待したい。</p> <p>予算収支では、今年度は 1,686,191 円の赤字となっている。光熱水費に</p>

	<p>については、電気料金の著しい値上げが起因していると思込まれるものの、人件費や自主事業費等、収支の見直しや、恒例事業の再検討等について考慮いただき、健全な収支に努められたい。</p> <p>以上の内容から「計画内容をやや上回るため努力している」と判断し、評価を「4」とする。</p>
--	---

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果